

# 貧酸素水塊速報 (2016年)

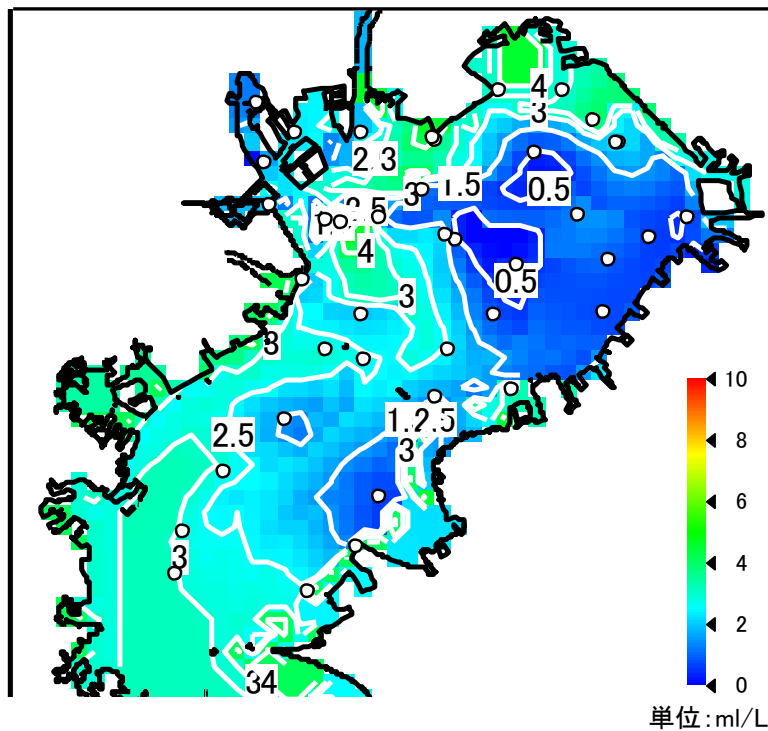
【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議  
 神奈川県水産技術センター ○内湾底びき網研究会連合会  
 【協力】 ○千葉県環境研究センター ○東京都環境局  
 第三管区海上保安本部 (国)国立環境研究所  
 ○モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)  
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

## 平成28年10月11～12日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

貧酸素水塊は内湾北部の千葉県側を中心に広く分布しています。千葉～袖ヶ浦の地先では、沿岸付近まで貧酸素化した水塊が波及しており、今後も青潮の発生には注意が必要です。

内湾北部の水温は表層21～22℃、底層20～22℃と水温差が小さくなっています。



底層の溶存酸素量分布

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水塊
30～40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
	1.0ml/L	